

臨床研究に関する情報公開について

研究課題名	二次性骨髄線維症の実態調査
研究機関の名称	自治医科大学附属さいたま医療センター 日本血液学会の認定研修施設
研究責任者の氏名	賀古 真一
研究対象	2012年7月18日から2023年11月30日の期間で、当科に通院または入院された二次性骨髄線維症（真性多血症や本態性血小板血症などの疾患から進展した骨髄線維症）の患者さん、その疑いのある患者さん、および類縁疾患の患者さんです。
研究の目的・意義	本研究の目的は、二次性骨髄線維症の臨床像について、その実態を調査することです。この研究は、二次性骨髄線維症の治療に関連する新しい知識を得ることを目的とする学術活動研究として実施されます。該当する患者さんのカルテを調査し、調査票を研究事務局に送付します。また、一部の患者さんについては、診断時もしくは経過中の生検組織標本の組織像を宮崎大学・および共同研究施設である名古屋第一赤十字病院にて検討します。
研究方法	1年に1回、参加施設から該当患者さんについての調査票が提出され、そのデータから生存率などが解析される。
研究期間	年 月 日から2023年12月31日まで
研究に利用する情報	年齢、性別、病名（診断根拠）、診断日、発症時期、症状、理学所見、各種検査所見、治療内容、臨床経過など。一部の患者さんについては、診断時もしくは経過中の生検組織標本。
研究に関する情報公開の方法	研究結果の公表は、研究代表者が共同研究者と協議の上、研究代表者、共同研究者、または研究協力者が論文、学会発表を行います。その際、個人を識別できる情報は一切含みません。
個人情報の取り扱い	個人情報が分からないよう、対応表を用いて匿名化したうえで臨床情報を使用いたします。研究事務局の提供は、特定の関係者以外がアクセスできない状態で、郵送を用いて行います。個人情報および対応表は施錠して講座内に保存されます。研究成果は個人を特定できないような形で学会発表や論文などで報告します。
問い合わせ先および苦情の窓口	お問い合わせは下記までお願いいたします。当院で血液疾患の診療を受けられた患者さんで、ご自身がこの研究の対象となるかどうか分からない場合、ご質問がある場合、診療録を使ってほしくない場合などには、お問い合わせ先までご連絡ください。研究に参加されない場

合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

【研究責任者】

宮崎大学医学部内科学講座消化器血液学分野
教授 下田 和哉

【当センター研究責任者】

自治医科大学附属さいたま医療センター血液科
学内教授 賀古 真一

〒330-8503 埼玉県さいたま市大宮区天沼町 1-847

TEL048-647-2111

【苦情の窓口】

自治医科大学附属さいたま医療センター総務課

電話：048-648-5225